

# 1 水戸農業高等学校

農業土木科1年

## 會澤龍生

私は建設現場見学会に参加して、2か所の工事現場を見学しました。

1か所目は、笠間芸術の森公園遊びの杜第二期整備工事の見学です。見学に行く前は、まだ基礎くらいしかできていないのかなと思っていたのですが、実際に行くと、パークゾーンやビギナーゾーン・管理棟などが出来ていてびっくりしました。また最初はパークの上からの見学でしたが、パークの方に降りて行ってみると、上で見ていた感じとはまったく異なり、凄く広く感じました。さらにパークのコンクリートもきれいに整備されており感激しました。

2か所目は、桜川市道M2753号線（仮称）上曾トンネル本体工事の見学です。見学に行く前は、トンネル工事と聞いていたので穴を掘っているのだと思っていましたが、実際に話を聞くと、まだ穴を掘削する前の基礎を作る作業だと聞いて少し残念に思いました。がしかし、いざバスで現場の近くに行ってみると、トンネルの入り口の大きさに驚き、普段見られないような大きな重機やコンクリートの吹付工事を見学できてとても興奮しました。またトンネルの全長が3538mと聞いて驚きましたが、もっと驚いたことはトンネルの掘削作業が始まって一日に3～4mほどしか掘り進められないということです。完成までとても長い年月がかかるのだなと思いました。またトンネルを掘る仕事は、日本全国・世界各地で行っていると聞いたので、ちょっと魅力的だなとも思いました。

私は小さい頃から重機が好きで、高校を卒業してからは重機オペレーターになろうと考えています。今回の建設現場見学会に参加し

て、現場の方に直接お会いして、仕事の「大変さ」「楽しさ」「やりがい」などを聞くことができ、より一層建設に携わる仕事がしたいという気持ちが高まりました。

今回は、コロナ禍の中でこのような見学会を開いていただきありがとうございました。今後の進路に活かしていきたいです。

農業土木科1年

## 近江宙

令和2年11月10日、私は建設現場見学会に参加しました。「笠間芸術の森公園内スケートボードゾーン」と「(仮称)上曾トンネル」の2か所の現場を見学させていただきました。

「笠間芸術の森公園」では、スケートボードパーク施設を作っていました。そこは東日本最大規模の施設で大きな大会も開けることの他に地域住民の避難場所にもなっており、多目的に使用できるそうです。実際に現場の中に入ると、上から見ただけでは分からなかった規模の大きさを実感しました。働いている人に話を聞いてみると、スケートボードのタイヤが滑らかに動くように地面を加工する作業があるようです。それはSSHHS工法という方法で、他の現場にはない特殊な作業の為、かなり大変だそうです。その会社には本校のOBも何名かおり、他の現場で働いているということでした。先輩の活躍も聞けて、非常にうれしくなりました。こ

